

平成 30 年度 事業報告

平成 30 年 4 月 1 日 から

平成 31 年 3 月 31 日まで

当事業団は、産業廃棄物の適正な処理その他廃棄物に関する各種事業を行うことにより、県民の生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与することを目的に設立された一般財団法人であり、県民に信頼される廃棄物処理センターとして廃棄物を受入れ、関係法令等を遵守した適正な処理を行うとともに、廃棄物の適正処理に関する情報の発信や啓発事業に取り組み、県民の快適な生活環境の向上等に努めた。

1 廃棄物処理事業

(1) 適正な廃棄物処理・管理の推進

平成 30 年度は、受入れ日数が 240 日で受入量は 47,784 トン(前年度比較 4,517 トン増)となり、前年度比 10.4%の増加となった。種類別では増減が分かれたが、増加した「燃え殻」については、民間焼却施設からの搬入によるものである。

なお、平成 30 年度受入計画との比較では、19.5%の増となり計画を達成した。

(2) 環境保全の推進

環境・水質調査の実施により環境影響の継続的監視を行った。排水等の測定結果は、いずれも地元市と締結している環境保全協定値を超えることはなかった。

(3) 焼却施設解体撤去

いわてクリーンセンター旧焼却施設等解体撤去工事(受託者:株鴻池組、株千葉匠建設特定共同企業体、工期:平成 29 年 9 月 1 日から平成 30 年 10 月 1 日)は、予定どおり工事が終了し、9 月 27 日に完了検査を行った。

(4) 公共関与型産業廃棄物最終処分場の整備

・環境影響評価業務委託(H28~H31・株建設技術研究所、契約額 95,590 千円)は、委託期間を 2019 年 9 月 30 日まで延長し、知事意見を踏まえて評価書の作成に着手している。

なお、1 月 28 日に環境影響評価準備書が技術審査会で審議された。

・実施設計業務委託(H29~H31・八千代エンジニアリング株、契約額 151,394 千円)は、委託期間を 2019 年 9 月 30 日まで延長し、基本設計からの変更点の精査、建設工事施工手法及び発注方法の検討等を行っている。

・用地取得等業務委託(H29~H31・岩手県土地開発公社、契約額 206,507 千円)では、用地測量、物件調査(民地)を終了し、用地交渉を進めている。

事業団においては、交渉成立を受け、順次売買契約を締結している。

・4 月 21 日に「第 1 回共同井戸利用者説明会」を開催し、補償の考え方について説明するとともに、共同井戸の利用状況に関する調査への協力を依頼した。

・6 月 10 日に「循環型地域社会の形成に関する条例に基づく公共関与型産業廃棄物最終処分場整備計画説明会」を開催し、地域住民等に事業計画を説明した。また、同日「公共関与型産業廃棄物最終処分場整備に関する第 6 回地権者等説明会」を開催し、八幡平農業振興地域整備計画の変更届出(農振除外)スケジュール、用地取

得予定等について説明した。

・7月30日に、廃棄物処理施設設置許可のための「廃棄物処理施設等設置等事前協議書」を岩手県に提出した。

・8月5日に「第7回地権者説明会」を開催し、山林・原野等地権者を対象に、補償の考え方、単価等を説明した。

・9月30日に「環境影響評価説明会」を開催し、環境影響評価準備書案の概要を説明した。また、同日「第2回共同井戸利用者説明会」を開催し、共同井戸停止に伴う補償の考え方を説明した。

・2月3日に「第8回地権者説明会」を開催し、農振除外決定された農用地の売買契約や補償契約の内容を説明した。また、同日に「八幡平市柗沢地区上水道給水管整備支援事業に関する平成30年度第1回説明会」を開催し、事業団が行う給水管工事の適用範囲等について説明した。

2 廃棄物の適正処理及びリサイクルの普及啓発事業

(1) 事業者等に対する普及啓発

循環型地域社会の形成に関する条例に基づく排出事業者による現地確認は累計42社からあり、当センターにおける廃棄物処理状況について説明した。

(2) 視察者等に対する啓発

視察者は累計308人（10団体）であり、DVD（施設紹介）やパンフレットによる説明及び施設案内を行った。

(3) 情報公開

ホームページ内容を概ね毎月2回以上更新し、内容の充実に努めた。

3 自然環境保全等事業

(1) 周辺環境美化活動

いわてクリーンセンター及び施設管理運営委託業者の職員合同でセンター周辺道路の環境美化活動「クリーン作戦」を年2回行った（1回目：平成30年4月9日／2回目：同年10月9日）。

(2) 希少植物保全事業

・5月21日、6月20日、6月21日、7月12日、8月31日にビオトープの維持管理として、希少植物の生育状況観察・調査並びに草刈等を行った。

・8月4日に「第15回 いわてクリーンセンター施設公開・希少動植物観察会」を開催し、産業廃棄物の埋立処分場を案内するとともに、希少動植物の観察を行った。なお、参加者は60名（子供36名、保護者等24名）であった。

・不測の事態によるヒメビシ群落の消滅等を回避するため、「えさし藤原の郷」管理者である江刺開発振興㈱の協力のもと、11月29日に種子（約100個）を同郷内の「安宅関南側池」に移植を行った。

4 管理業務等

(1) 長期収支計画見直しに向けた取組み

「いわてクリーンセンターに係る中・長期整備、維持管理」及び「次期処分場整備計画」を踏まえ、「長期経営計画」を策定した。

(2) 安全キャンペーンの実施

7月23日から27日及び10月15日から19日に安全キャンペーンを実施し、廃棄物の落下防止、場内の走行速度の遵守（20 km/h以下）及び廃棄物搬入車に対して指定ルートの指導を行った。

(3) 地元自治会との意見交換会の開催等

・11月14日から19日の期間中に地元3自治会との意見交換会を開催した。

(4) 理事会開催

開催月日	会議名	開催場所	会議議案
平成30年 4月17日	第39回理事会	(決議の省略)	1 理事候補者の選任 2 評議員候補者の選任 3 第13回一般財団法人クリーンいわて事業団臨時評議員会の開催
平成30年 5月15日	第40回理事会	岩手県水産会館	1 平成29年度事業報告の承認 2 平成29年度決算の承認 3 平成29年度公益目的支出計画実施報告書の承認 4 理事候補者の選任 5 一般財団法人クリーンいわて事業団定時評議員会の開催 (報告事項：平成30年度県出資等法人運営評価)
平成30年 5月31日	第41回理事会	(決議の省略)	1 理事長の選定
平成30年 7月24日	第42回理事会	岩手県民会館	報告事項：職務執行状況の報告
平成30年 10月29日	第43回理事会	岩手県水産会館	1 平成30年度収支補正予算 (報告事項：職務執行状況の報告)
平成31年 1月28日	第44回理事会	岩手県産業会館	1 一般財団法人クリーンいわて事業団就業規程の一部改正 2 一般財団法人クリーンいわて事業団給与規程の一部改正 (報告事項：職務執行状況の報告)
平成31年 3月14日	第45回理事会	岩手県水産会館	1 平成30年度収支補正予算 2 平成31年度事業計画及び収支予算 3 平成31年度長期借入金の借入限度額 4 長期経営計画の承認 5 中期経営計画（平成31年度～2022年度）の承認

			6 第14回一般財団法人クリーンいわて事業団臨時評議員会の開催 (協議事項:公益目的支出計画の実施に係る変更届出)
平成31年 3月27日	第46回理事会	(決議の省略)	議案 事務局長の選任

(5) 評議員会開催

開催月日	会議名	開催場所	会議議案
平成30年 4月23日	第13回 臨時評議員会	(決議の省略)	1 理事の選任(1名)
平成30年 5月31日	第7回 定時評議員会	岩手県水産会館	1 平成29年度決算の承認 2 理事の選任(6名) (報告事項:平成29年度事業報告、平成29年度公益目的支出計画実施報告書)
平成31年 3月28日	第14回 臨時評議員会	岩手県産業会館	1 平成31年度事業計画及び収支予算 2 長期経営計画の承認 3 中期経営計画(平成31年度~2022年度)の承認 (報告事項:平成30年度第1~4四半期(2月末)事業等実施状況)